

○精神科医療機関間情報交換会開催の経緯と目的

令和元年度策定した「板橋区いのちを支える地域づくり計画2022」において、区内精神科医療機関間情報交換会は地域におけるネットワークの強化のための新規取組みとして位置づけられた



区内精神科医療機関が相互に情報共有し連携を図る機会を持つ必要がある



連携を図るために精神科医療機関間情報交換会を開催
(年に1回、区内医療機関と区内訪問看護事業所を対象に実施している)

○令和6年度医療機関情報交換会のテーマ

「クライシスプランについて」

クライシスプラン: 安定から悪化までの生活・病気の状態に応じた自己対処及び支援者の対応、悪化時の希望について当事者と支援者が協働的に作成するプロセスにより合意された計画



非同意入院を防ぐ上で最も有望な介入方法の1つ
(対処や支援を「見える化」する)



急性増悪時等の対応にも役立つ！

○令和7年度の開催に向けた打ち合わせにて出た意見

- ・緊急性のアセスメントが困難
- ・どこに相談すればよいかわからない



緊急時のアセスメント力の向上や各関係機関の
連携体制を強化が必要



加えて…平常時よりクライシスプランを作成しておくことで、自助の力を身に着け、病状悪化時や親亡き後、災害時などにおいても迅速な対応をすることができる。
→クライシスプラン作成の普及啓発、関係機関の連携が課題